

●国の天然記念物●

久井の岩海^{がんかい}



アヤメちゃん、久井町にある岩海に行ったことはあるかな？



行ったことがあります。まるで岩でできた川や海みたいで、大きな岩がごろごろとありました。



そうだね、だから久井の岩海は「ごろごろ」とも呼ばれているんだ。



でも、あんなにたくさん岩が並んでいるのはなぜなの？いろいろな形の岩があったけど、どれも角が丸かったな。



ここにあった巨大な一枚岩が長い年月をかけて風化して細かくなったものだ。

と言われているよ。



風化ってどういう意味ですか？



熱や水、空気などが岩に当たって、長い年月のうちにはびびが入ったり、欠けたりすることだよ。最後は、真砂土^{まじ}という砂になるんだよ。



▲割れた岩



▲表面がはがれそうな岩



そう言われれば、割れた岩や亀の甲羅みたいにひびが入って、表面がはがれそうな岩もありました。でも、真砂土はどこへ行ったの？



いい質問だね。真砂土は、雨や風によって岩の下の方に流されていくのが一般的だけど、久井の岩海の場合はそれだけではないんだ。



岩海にある水音峽にも行って見たかな？



はい。岩の間から水の流れる音が聞こえてくる場所ですよ。



それが謎を解く鍵なんだよ。その音は、岩の下を地下水が流れる音なんだ。



地下水と、真砂土がないことは、どんな関係があるの？

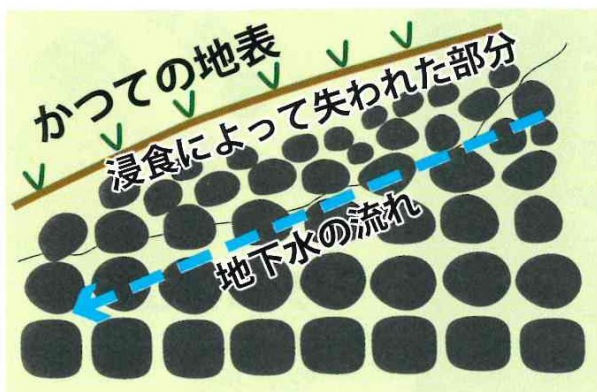


地下水が、真砂土を下流に運び去ってくれます。久井の岩海は、こういっ

た条件に恵まれて出来たもので、国の天然記念物に指定されているよ。



そうなんだ。もう一度行ってみようかな。



▲久井の岩海の断面。地表に近いほど風化が進んでいます